

# 財 産 目 録

2020年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
<b>(流動資産)</b>			
現金	手元保管	運転資金として	460,495
普通預金	普通預金		
	三菱UFJ銀行市ヶ谷支店	運転資金として	498,861,863
	みずほ銀行市ヶ谷支店	運転資金として	25,376,531
	北洋銀行北七条支店	運転資金として	290,593
	ゆうちょ銀行泉向陽台支店	運転資金として	574,139
	みずほ銀行方南町支店	運転資金として	1,032,682
	三菱UFJ銀行刈谷支店	運転資金として	31,978,607
	三菱UFJ銀行心斎橋支店	運転資金として	1,279,245
	西日本シティ銀行箱崎支店	運転資金として	473,369
定期預金	三菱UFJ銀行市ヶ谷支店	運転資金として	5,930,223
振替貯金	ゆうちょ銀行麹町支店	運転資金として	6,597,105
在庫品	(公社)自動車技術会、(株)若洲	頒布用刊行物	33,067,908
未収入金	環境省他	2019年度受託事業の未回収分等	24,364,542
前払費用	(株)日本プロパティソリューションズ他	2020年4月分賃借料等	17,180,564
仮払金	法人カード支払	航空券キャンセル料等	86,592
<b>流動資産合計</b>			<b>647,554,458</b>
<b>(固定資産)</b>			
<b>特定資産</b>			
役員退職慰労引当資産	定期預金 三菱UFJ銀行市ヶ谷支店	役員の退職給付に備えるため管理されている預金	3,164,671
退職給付引当資産	定期預金 三菱UFJ銀行市ヶ谷支店他	職員の退職給付に備えるため管理されている預金	218,826,378
固定資産減価償却積立資産	定期預金 三井住友信託銀行本店営業部他	造作等の取替に備えるための預金	35,000,000
国際会議開催積立資産	定期預金 三井住友信託銀行本店営業部他	国際会議の開催に備え管理されている預金	19,360,000
自動車技術会賞積立資産	定期預金 三井住友信託銀行本店営業部他	研究の奨励および研究業績の表彰事業のための預金	31,500,000
技術者育成事業積立資産	定期預金 三井住友信託銀行本店営業部	技術者育成事業のために管理されている預金	20,000,000
学生・ユース活動助成積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行市ヶ谷支店	学生および若手技術者の国際会議派遣のために管理されている預金	11,197,000
全日本学生フォーミュラ積立資産	定期預金 三井住友信託銀行本店営業部他	全日本学生フォーミュラ大会運営のために管理されている預金	70,050,000
技術体験推進活動積立資産	定期預金 みずほ銀行市ヶ谷支店他	小学生向け自動車技術に関するものづくり体験イベント運営のために管理されている預金	47,000,000
情報サービス積立資産	定期預金 三井住友信託銀行本店営業部	Web・文献データベース等の構築・改修に備えるため管理されている預金	33,000,000
規格事業積立資産	定期預金 三井住友信託銀行本店営業部	規格作成事業における、新規規格票作成、既存規格票改定に備える預金	33,400,000
研究調査事業積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行市ヶ谷支店他	技術会議、共同研究センター参加委員会による研究調査事業のために管理されている預金	32,000,000
支部活動積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行市ヶ谷支店	6支部の活動を支援するための預金	13,006,000
出版資金積立資産	定期預金 みずほ銀行市ヶ谷支店他	新規刊行物の発刊、既存刊行物増刷に備えるための預金	69,020,000
別途積立資産	定期預金 みずほ銀行市ヶ谷支店他	主に職員の退職給付功労金に備えるため管理されている預金	57,870,000
<b>その他固定資産</b>			
造作減価償却累計額	東京都千代田区五番町10-2 他	会議室・執務スペースの造作及び造作除去費用	40,787,002 △ 32,839,730
什器備品減価償却累計額	東京都千代田区五番町10-2 他	業務に必要なOA機器等	14,583,923 △ 12,497,216
学生フォーミュラ計測機器減価償却累計額	東京都千代田区五番町10-2	学生フォーミュラ大会参加チームの走行管理の為の機器 公益目的財産として学生フォーミュラ事業に使用している (期末帳簿価額640,321円)	2,320,000 △ 1,679,679
会員システム	東京都千代田区五番町10-2	会員情報管理の為のシステム 公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産として収益事業等に使用している (期末帳簿価額671,827円)	671,827
マシンパースシステム	東京都千代田区五番町10-2	マシンパースの収集及び管理の為のシステム 公益目的保有財産として公益目的事業における源泉徴収事務に使用している (期末帳簿価額472,584円)	472,584

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
中部支部イベント受付システム	東京都千代田区五番町10-2	中部支部におけるイベント参加情報管理の為のシステム 使用割合により下記の通り按分している 88%は公益目的保有財産として公益目的事業に属するイベントの参加情報管理の為に使用している (期末帳簿価額729,271円) 12%は公益目的事業に必要な収益事業等に属するイベントの参加情報管理の為に使用している (期末帳簿価額99,446円)	828,717
抄録誌編集支援システム	東京都千代田区五番町10-2	抄録作成管理の為のシステム 公益目的財産として抄録編集事業に使用している (期末帳簿価額1,019,934円)	1,019,934
学生フォーミュラ表彰・集計システム	東京都千代田区五番町10-2	学生フォーミュラ大会参加チームの得点管理の為のシステム 公益目的財産として学生フォーミュラ事業に使用している (期末帳簿価額3,775,834円)	3,775,834
学生フォーミュラ計測システム	東京都千代田区五番町10-2	学生フォーミュラ大会参加チームの走行管理の為のシステム 公益目的財産として学生フォーミュラ事業に使用している (期末帳簿価額918,334円)	918,334
JASO英語版閲覧システム	東京都千代田区五番町10-2	JASO規格英語版の閲覧の為のシステム 公益目的財産として規格事業に使用している (期末帳簿価額404,600円)	404,600
SQL Server	東京都千代田区五番町10-2	請求書発行のためのシステム 使用割合により下記の通り按分している 88%は公益目的保有財産として公益目的事業に属するイベント等の請求書発行の為に使用している (期末帳簿価額612,539円) 12%は公益目的事業に必要な収益事業等に属するイベント等の請求書発行の為に使用している (期末帳簿価額83,528円)	696,067
差入保証金	日本プロパティソリューションズ	五番町センタービル#4階及び5階保証金 使用割合により下記の通り按分している 88%は公益目的保有財産として公益目的事業に使用している (期末帳簿価額27,213,120円) 7%は公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産として収益事業等に使用している (期末帳簿価額2,164,680円) 5%は公益目的事業に必要な法人管理活動の用に供する財産として管理業務に使用している (期末帳簿価額1,546,200円)	30,924,000
	日本プロパティソリューションズ	五番町センタービル#2階会議室保証金	6,233,456
	アイソ開発	アドバンス・スクエア刈谷保証金	3,849,000
固定資産合計			754,862,702
資産合計			1,402,417,160
(流動負債)			
未払金	(株)精興社他	出版物の印刷費等	44,887,072
未払法人税等	国税庁		10,086,800
未払消費税	国税庁		17,637,067
前受金	学生フォーミュラ大会参加校他	2020年9月開催 学生フォーミュラ大会へのエントリー金等	37,578,401
預り金	国税庁他	講演会講師および職員源泉所得税等	3,614,539
賞与引当金	職員に対するもの	職員に対する賞与の支払に備えたもの	41,372,000
流動負債合計			155,175,879
(固定負債)			
役員退職慰労引当金	役員に対するもの	役員に対する退職金の支払いに備えたもの	3,164,671
退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	218,826,378
資産除去債務		会議室・執務スペース造作の除去見積額	13,978,490
固定負債合計			235,969,539
負債合計			391,145,418
正味財産			1,011,271,742

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

在庫品の評価基準は原価法、評価方法は総平均法によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

定率法によっている。

#### (3) 引当金の計上基準

##### ① 役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため、規則に基づく期末要支給額を計上している。

##### ② 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

##### ③ 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

#### (4) 消費税等の会計処理

税抜き方式によっている。

#### (5) リース取引の処理方法

##### ① ファイナンス・リース取引（3,000千円以上）

該当なし

##### ② ファイナンス・リース取引（3,000千円未満）

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理をしている。

##### ③ オペレーティング・リース取引

該当なし

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
役員退職慰労引当資産	1,513,538	1,651,133	0	3,164,671
退職給付引当資産	233,189,583	17,535,100	31,898,305	218,826,378
固定資産減価償却積立資産	35,000,000	0	0	35,000,000
国際会議開催積立資産	19,360,000	0	0	19,360,000
自動車技術会賞積立資産	31,500,000	0	0	31,500,000
技術者育成事業積立資産	20,000,000	0	0	20,000,000
学生・ユース活動助成積立資産	11,197,000	0	0	11,197,000
全日本学生フォーミュラ積立資産	70,050,000	0	0	70,050,000
技術体験推進活動積立資産	47,000,000	0	0	47,000,000
情報サービス積立資産	33,000,000	0	0	33,000,000
規格事業積立資産	33,400,000	0	0	33,400,000
研究調査事業積立資産	32,000,000	0	0	32,000,000
支部活動積立資産	13,006,000	0	0	13,006,000
出版資金積立資産	69,020,000	0	0	69,020,000
別途積立資産	57,870,000	9,481,195	9,481,195	57,870,000
合計	707,106,121	28,667,428	41,379,500	694,394,049

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当額)	(うち一般正味 財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
役員退職慰労引当資産	3,164,671	0	0	3,164,671
退職給付引当資産	218,826,378	0	0	218,826,378
固定資産減価償却積立資産	35,000,000	0	35,000,000	0
国際会議開催積立資産	19,360,000	0	19,360,000	0
自動車技術会賞積立資産	31,500,000	0	31,500,000	0
技術者育成事業積立資産	20,000,000	0	20,000,000	0
学生・ユース活動助成積立資産	11,197,000	0	11,197,000	0
全日本学生フォーミュラ積立資産	70,050,000	0	70,050,000	0
技術体験推進活動積立資産	47,000,000	0	47,000,000	0
情報サービス積立資産	33,000,000	0	33,000,000	0
規格事業積立資産	33,400,000	0	33,400,000	0
研究調査事業積立資産	32,000,000	0	32,000,000	0
支部活動積立資産	13,006,000	0	13,006,000	0
出版資金積立資産	69,020,000	0	69,020,000	0
別途積立資産	57,870,000	0	57,870,000	0
合計	694,394,049	0	472,403,000	221,991,049

### 4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
受取補助金	(一社)日本自動車工業会	0	9,300,000	9,300,000	0	—
受取補助金	(公財)広島観光コンベンションビューロー	0	2,745,000	2,745,000	0	—
受取補助金	(公財)仙台観光国際協会	0	2,040,000	2,040,000	0	—
合計		0	14,085,000	14,085,000	0	

### 5. 退職給付関係

#### (1) 採用している退職給付制度の概要

役職員の確定給付型の制度として退職一時金制度を設けているほか、確定拠出年金制度を併用している。  
退職一時金制度は、簡便法により退職給付引当金及び退職給付費用を計上している。

#### (2) 簡便法を適用した確定給付制度

##### ① 簡便法を適用した制度の退職給付引当金及び役員退職慰労引当金の期首残高と期末残高の調整表

(単位：円)

期首における退職給付引当金及び役員退職慰労引当金	234,703,121
退職給付費用	19,186,233
退職給付の支払額	△ 31,898,305
期末における退職給付引当金及び役員退職慰労引当金	221,991,049

② 退職給付債務と貸借対照表に計上された退職給付に係る資産及び退職給付引当金及び役員退職慰労引当金の調整表

(単位：円)

積立型制度の退職給付債務	221,991,049
貸借対照表に計上された退職給付引当金及び役員退職慰労引当金と資産の純額	221,991,049
退職給付引当金及び役員退職慰労引当金	221,991,049
貸借対照表に計上された退職給付引当金及び役員退職慰労引当金と資産の純額	221,991,049

③ 退職給付に関連する損益

(単位：円)

簡便法で計算した退職給付費用	19,186,233
----------------	------------

(3) 確定拠出年金制度への要拠出額は、6,809,000円であった。

## 附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産については、『財務諸表に対する注記』第2項に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	41,713,000	41,372,000	41,713,000	0	41,372,000
役員退職慰労引当金	1,513,538	1,651,133	0	0	3,164,671
退職給付引当金	233,189,583	17,535,100	31,898,305	0	218,826,378